

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第7部門第3区分

【発行日】平成19年5月17日(2007.5.17)

【公開番号】特開2001-251575(P2001-251575A)

【公開日】平成13年9月14日(2001.9.14)

【出願番号】特願2000-58195(P2000-58195)

【国際特許分類】

**H 0 4 N 5/76 (2006.01)**

**G 1 1 B 15/02 (2006.01)**

**G 1 1 B 19/16 (2006.01)**

**H 0 4 N 5/44 (2006.01)**

**H 0 4 N 5/445 (2006.01)**

**H 0 4 N 5/7826 (2006.01)**

**H 0 4 N 7/025 (2006.01)**

**H 0 4 N 7/03 (2006.01)**

**H 0 4 N 7/035 (2006.01)**

【F I】

H 0 4 N 5/76 Z

G 1 1 B 15/02 3 2 8 S

G 1 1 B 19/16 5 0 1 E

H 0 4 N 5/44 A

H 0 4 N 5/445 Z

H 0 4 N 5/782 Z

H 0 4 N 7/08 A

【手続補正書】

【提出日】平成19年3月27日(2007.3.27)

【手続補正1】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】発明の名称

【補正方法】変更

【補正の内容】

【発明の名称】放送内容記録装置、放送内容記録方法

【手続補正2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】特許請求の範囲

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

有線、無線などの各種媒体より、番組放送を入手し表示および記録する手段を備えた放送内容記録装置であって、

有線、無線、記憶などの各種媒体より、放送番組の終了時刻、および、放送番組の開始時刻と放送時間との組み合わせのうち少なくとも一つを含む番組情報を取得し記憶する番組情報記憶部と、

鑑賞中の放送番組を識別する鑑賞中番組導出処理手段と、

番組情報記憶部により記憶されている番組情報から放送番組の終了時刻を導出する番組終了時刻導出処理手段と、

ユーザの指示によって鑑賞中の放送番組の記録開始を命令する番組記録開始指示手段と

、  
放送番組の終了時刻から得られる時刻を番組放送内容の記録終了時刻として設定する番組記録終了時刻設定手段と、

放送番組の記録終了時刻を記憶する番組記録終了時刻記憶部と、

番組記録終了時刻記憶部に記憶されている時刻に放送番組の記録を終了する番組記録終了処理手段とを備え、

前記番組記録終了時刻設定手段は、鑑賞中の放送番組の終了時刻を前記番組情報記憶部より抽出して、前記番組記録終了時刻記憶部に設定することを特徴とする放送内容記録装置。

#### 【請求項 2】

ユーザの指定によって鑑賞中の放送番組の記録終了時刻をその放送番組の終了時刻から前後させて指定可能とする番組記録終了時刻指定手段を設け、前記番組記録終了時刻設定手段は、前記番組記録終了時刻指定手段により指定された時刻を前記番組記録終了時刻記憶部に設定することを特徴とする請求項 1 記載の放送内容記録装置。

#### 【請求項 3】

有線、無線などの各種媒体より、番組放送を入手し表示および記録する手段を備えた放送内容記録装置における放送内容記録方法であって、

放送内容記録装置が、有線、無線、記憶などの各種媒体より、放送番組の終了時刻、および、放送番組の開始時刻と放送時間との組み合わせのうち少なくとも 1 つを含む番組情報を取得し記憶する番組情報記憶ステップと、

放送内容記録装置が、鑑賞中の放送番組を識別する鑑賞中番組導出ステップと、

放送内容記録装置が、番組情報記憶ステップにおいて記憶した番組情報から放送番組の終了時刻を導出する番組終了時刻導出ステップと、

放送内容記録装置が、ユーザの指示によって鑑賞中の放送番組の記録開始を命令する番組記録開始指示ステップと、

放送内容記録装置が、鑑賞中の放送番組の終了時刻を前記番組情報記憶ステップで記憶した番組情報から抽出して、前記番組記録終了時刻として設定する番組記録終了時刻設定ステップと、

放送内容記録装置が、放送番組の記録終了時刻を記憶する番組記録終了時刻記憶ステップと、

放送内容記録装置が、前記番組記録終了時刻記憶ステップで記憶された時刻に放送番組の記録を終了する番組記録終了ステップとを備えることを特徴とする放送内容記録方法。